



ようこそ みやぎの明治村 とよま 登米へ



開館時間 ☺ 午前9時～午後4時半

休館日 ☺ 教育資料館 12/31
観光物産センター「遠山之里」 1/1
☺ 他の施設 → 12/28-1/4

とよま市歴史資料館・高倉勝子美術館「桜小路」観覧料

各施設単独観覧料

施設	① 教育資料館	② 水沢県庁記念館	③ 登米懐古館	④ 高倉勝子美術館「桜小路」	⑤ 警察資料館	⑥ 伝統芸能伝承館「森舞台」
個人						
一般(学生含む)	400	200	400	200	300	200
高校生	300	150	300	150	200	150
小・中学生	200	100	200	100	150	100
団体						
一般(学生含む)	320	160	320	160	240	160
高校生	240	120	240	120	160	120
小・中学生	160	80	160	80	120	80

※1団体20名以上で団体扱いとなります。

6施設共通観覧料

教育資料館・水沢県庁記念館・登米懐古館
高倉勝子美術館・警察資料館・伝統芸能伝承館

区分	個人	団体
一般(学生含む)	1000	800
高校生	750	600
小・中学生	500	400

☺お問合せ☺

(株)とよま振興公社(とよま観光物産センター「遠山之里」内)

〒987-0702 宮城県登米市登米町寺池桜小路 2-1
TEL:0220-52-5566 FAX:0220-52-2630
HP: <http://toyoma.co.jp>



さあみんなで
登米の町を
探検しよう!

登米町の紹介

「とよま」は北上川沿いにある宮城県北部の小さな町です。昔は政治、経済、文化の中心として栄えたところでした。昔の街並み(明治の洋館建築や蔵造の商店など)が多く残っていて町全体を「みやぎの明治村」と呼んでみなさんをお迎えしています。



1
きょういく しりょうかん
昭和56年(1981)
くにしていゆうけいぶんかさい けんぞうぶつ
国指定重要文化財(建造物)

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩2分

めいじ ねん
明治21年(1888)に建てられた
きゅうとよまこうとうしんじょうしょうがっこう しょうわ ねん
旧登米高等寻常小学校。昭和48年(1973)
まで使われていて、白いバルコニーが
シンボルの建物なんだ。館内には昔の
教室を体験できる「再現教室」や
「校長室」には校長先生が待っているよ。

2
みずさわけんちようき ねんかん
昭和51年(1976)
ししていうけいぶんかさい けんぞうぶつ
市指定有形文化財(建造物)

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩2分

めいじ ねん
明治5年(1872)まだ宮城県になる前
その当時の 県 の庁舎として建てられ
その後小学校や裁判所として長く
使われてきた建物。館内には裁判所の
「法廷」や昔の庁舎の模型が展示され
ているよ。

3
とよま かい こ かん
登米懐古館

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩3分

れい わ かんねん
令和元年(2019)に移転し新しく
なった登米懐古館。設計は伝統芸能
伝承館「森舞台」と同じ「隈研吾」さん。
登米伊達家ゆかりの鎧や兜、刀、絵画
掛け軸など貴重な品が展示されていて
年に数回の企画展も人気なんだ。

4
たかくらつ こ ひじゅつかん さくらこうじ
高倉勝子美術館「桜小路」

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩2分

へいせい ねん
平成21年(2009)に建てられた登米町
出身の画家「高倉勝子」さんの作品を
展示する美術館。日本画の画材「岩絵具」
で東北の昔の人たちの姿などが和紙に
描かれているんだ。観てくれた多くの
人は懐かしさや温かさを感じると
言っているよ。君はどう感じるかな？

6
てんとうげいのうてんしょうかん もり ぶ たい
伝統芸能伝承館「森舞台」

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩15分

へいせい ねん
平成9年(1997)
にほんけんちくがつかいしろう じゅうしやう
「日本建築学会賞」受賞

5
けいさつ しりょうかん
警察資料館

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩10分

めいじ ねん
明治22年(1889)に建てられた旧登米
けいさつしやう しょうわ ねん
警察署。昭和43年(1968)まで79年間
使用され町を守ってきたんだ。復元
された留置所や取調所に入ってみたり
昔活躍したパトカー・白バイに乗る
こともできる面白い資料館だよ。

6
てんとうげいのうてんしょうかん もり ぶ たい
伝統芸能伝承館「森舞台」

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩15分

へいせい ねん
平成8年(1996)に建てられた能舞台。
設計はオリンピックの国立競技場に
かかわった建築家「隈研吾」さん。舞台
正面の松と竹の画は日本画家「千住博」
さん。登米町の人たちは昔から伝統芸能
を受継ぎ保存してきたんだ。毎年秋に
「登米新能」を上演しているよ。

とよま観光物産センター「遠山-里」

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩3分

とよままち かんこうあんない みやげ か
登米町の観光案内とお土産を買ったり
お食事ができる施設。名物の「油麴」や
「はつと」の他にもおいしい物、めずらしい
物がいろいろ並んでいるよ。何かわから
ないことや聞きたいことがあったら
「油麴井 はつと汁」のぞいてみてね。親切に案内するよ。

ぶ け や しき しゅんらんてい
武家屋敷「春蘭亭」

とよまのさと とほ ふん
遠山-里から徒歩3分

とよままち かんこうあんない みやげ か
登米町の観光案内とお土産を買ったり
お食事ができる施設。名物の「油麴」や
「はつと」の他にもおいしい物、めずらしい
物がいろいろ並んでいるよ。何かわから
ないことや聞きたいことがあったら
「油麴井 はつと汁」のぞいてみてね。親切に案内するよ。

江戸時代中期以降の武家屋敷(お侍さん
のお家)。春には春蘭の花が咲くよ。
囲炉裏を囲んでオリジナルの春蘭茶
(春蘭の花が入ったお茶)やコーヒー、
お抹茶と和菓子を楽しみながら一休み
できる施設なんだ。昔のお侍さんの
家の中を探検してみね。